

2021年度

国語

注意

- 1 問題は ① ～ ⑥ まであります。
- 2 制限時間は50分で、100点満点です。
- 3 答えはすべて解答用紙に書いてください。
- 4 解答用紙には受験番号・氏名を忘れずに書いてください。
- 5 机の上には、受験票・えんぴつ・消しゴム・定規以外の物を置いてはいけません。
- 6 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 7 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 8 印刷が悪くてわからないときや、筆記用具を落としたとき、また、具合が悪くなったときなど、何かあったら手をあげてください。
- 9 携帯電話は電源を切って、かばんの中にしまってください。机の中や、ポケットに入れてはいけません。
- 10 「やめ」という合図ですぐにやめてください。

弘前学院聖愛中学校

1 次の——線部の漢字をかなに、カナを漢字に直しなさい。

- (1) 話の要を聞きのがさないようにする。
- (2) 句読点を正しく使い作文を書く。
- (3) 賃貸アパートに住んでいる。
- (4) 話し合いの機会を設ける。
- (5) 険しい坂道を自転車でのぼる。
- (6) 「トウダイもと暗し」ということわざを学ぶ。
- (7) 今年はキロク的な暖冬という予報だ。
- (8) ゾウキ林は植物の宝庫と言われる。
- (9) コーチがチームワークの大切さをトク。
遠くになだらかな山がツラなる。
- (10)

2 次の——線部の使い方について、正しいものには○を、正しくないものに×を書きなさい。

- (1) 母は出かけていて、家におりません。
- (2) 先生はいつ家庭訪問に参られますか。
- (3) こちらからごあいさつにうかがいます。
- (4) 社長の申されたことを心にとめる。

3 次の(1)～(4)のことわざについて()に入る動物の名を書き、意味をア～エから選び、記号で答えなさい。動物の名はひらがなでかまいません。

- (1) () も木から落ちる
 - (2) () に真珠
 - (3) () の耳に念仏
 - (4) 泣きっ面に ()
- ア 思いがけない災難にあうこと。
イ 名人でも失敗はあること。
ウ いくら言ってもききめないこと。
エ 悪いことが重なること。
オ ものの価値がわからないこと。

4

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(注) 1 あかん

関西弁で「だめ」の意味。

2 さよか

関西弁で「そうか」の意味。

3 そやのに

関西弁で「それなのに」の意味。

4 もろとんやから

関西弁で「もらってるんだから」の意味。

問1 ——線①「いったいどうする気だろう」とありますが、足立先生はなぜそ

うしたと考えられますか。次の文の空欄に合うように本文から漢字二字で抜き出しなさい。

二年生の子どもたちに、作品について させるため。

問2 ——線②「どこがあかんのや」とありますが、どのような点がだめだと子

どもたちは言っていますか。「く点。」に続く形になるように、二つ書きなさい。

問3 ——線③「独特の才能」とありますが、どんな才能ですか。「く才能。」に

続く形になるように、本文から十一字で抜き出しなさい。

問4 ——線④「これでは教科書の絵はたいくつなはずだ」とありますが、なぜ

そう思ったのですか。適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 子どもたちは絵をかくのに慣れており、教科書の絵は慣れていない人がかいたように見えたから。

イ 子どもたちは教科書をいつも見ており、繰り返しこの絵を見てよく知っていたから。

ウ 黒板にはたくさんのカニの絵がかかっているが、教科書には少ししかかかれていないから。

エ クラスの子どもたちに絵をかかせると、それぞれの個性が感じられる様々なカニの絵がかかれるから。

問5

A に入る語として適切だと思うものを次から選び、記号で答えな

さい。

ア ねむそうに

イ てれくさそうに

ウ つらそうに

エ いそがしそうに

問6 この文を読んで、五人の生徒が感想を言っています。その中で本文の内容

に合っていないことを言っているのは誰ですか。適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 生徒A「足立先生とそのクラスの子どもたちのやりとりが、会話を中心

にえがかれていて、和やかな雰囲気を感じられるね」

イ 生徒B「小谷先生は最初、授業がどうなるか心配していたみたいだけれど、授業が進むにつれ感心しているようだよ」

ウ 生徒C「足立先生は子どもに授業を全て任せつきりにすることで、子どもたちの個性を伸ばそうとしているんだね」

エ 生徒D「子どもたちの足立先生への発言から、子どもたちと先生の間に関係が築かれていることがわかるなあ」

オ 生徒E「足立先生が子どもたちのことをいつもしっかり見ていることが、足立先生の発言から伝わってくるね」

5 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

——高槻成紀「野生動物と共存できるか」より——
(一部改変・省略あり)

問1 ——線①「用水路には水が残っており」とありますが、それはなぜですか。
次の文の空欄に合うように本文から五字で抜き出さない。

かつての田んぼは に応じてつくられていたから。

問2 ——線②「それ以外のもの」とは何ですか。次の【ア】【イ】に入る言葉を文中から書き抜きなさい。

【ア】が隠れる場所や【イ】が卵を産む場所。

問3 ———線③「夏の『洪水』と冬の『砂漠』とありますが、「洪水」「砂漠」とはどのような状況をたとえた言い方ですか。次の【ア】【イ】に入る言葉を、それぞれ十字以上、十五字以内で答えなさい。

「洪水」とは、【ア】状況で、「砂漠」とは【イ】状況をとえた言い方である。

問4 ———線④「日本の農業」について、次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 日本の農業は何によって大きく変化しましたか。文中から二十字で書き抜きなさい。

(2) 現在の日本の農業で重視されていることは何ですか。文中から次の空欄に入る言葉を三字で書き抜きなさい。

稲を につくること。

問5 I、 II、 III に入る接続詞の組み合わせとして適切なものほどれですか。記号で答えなさい。

- ア I II III
ア そして——しかし——さて
イ しかし——だから——ところで
ウ また——そして——しかし
エ つまり——また——あるいは

問6

5段落の働きとして適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本人の心にうるおいをもたらしてきた田んぼを例に、さまざまな角度から今後の農業のあり方を予測している。

イ コンクリートでできた管を田んぼの用水路に使ったことで、日本の稲作がどれだけ発展したかということを検証している。

ウ 大規模な土木工事がこのまま続いていくと将来どのようなことが起こるかを、具体例を示しながら説明している。

エ 現在の農業は自然とかけはなれたところで営まれているということの説明するため、かつての農業の様子を詳しく説明している。

6 あなたの「自分自身の成長」について、次の条件にしたがって書きなさい。

〈条件〉

- ・氏名や題名は書かず、本文から書き始めること。
- ・二段落構成で書き、一段落めには「小学校生活で印象に残っている出来事」を書き、二段落めには「そのことで、自分がどう成長したか」について書くこと。
- ・二六〇字以上、三〇〇字以内で書くこと。